

2024 (令和6年)

vol.1 / 3月25日

発行 瑞穂地区公民館
住所 〒689-0221 鳥取市気高町下坂本48-4
電話 0857-82-2206
FAX 0857-82-2262
Mail cc-mizuho@it.city.tottori.tottori.jp

人にやさしい地域をめざして

広報

みずほ

瑞穂地区まちづくり協議会
瑞穂地区公民館

この1年を振り返って



日ごと春らしくなってきました。長かった新型コロナウイルス対応も次第に落ち着きを取り戻し、少しずつ以前の生活が戻ってきた今日この頃です。

さて、瑞穂地区まちづくり協議会は昨年4月、公民館と組織を一体化し、新しい組織として出発しました。色々と心配な点もありましたが、皆様のご協力によりこの1年を乗り切ったところです。この1年を振り返ると、課題である「気

高地域の小学校統合」について現時点は地質調査の段階で、地域の多くの皆様からは、「まちづくりを含めた話し合いが進まないの、大変心配している」と、ご意見をいただいております。協議会（公民館）は、機会ある毎に気高総合支所に要望しておりますが、目に見えた進展になっていません。

一方、前年度中止となった「防災リーダー」の育成では、今年7名の方の研修が終わり、瑞穂地区の防災力を強化していく基礎ができました。今以上に地域防災の向上が図られると思います。

最後になりますが、住民同士が支え合い、思いやりのあるまちづくりを目指して、今後とも協力をお願いいたします。

瑞穂地区まちづくり協議会 会長 塩田 則夫

令和5年度を振り返って

令和5年度の事業を、地域の皆様の力強い取り組みやご協力により終えることが出来ました。心より深く感謝申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、地域活動は不自由な状況が続いていましたが、昨年5月の2類から5類への移行に伴い、社会全体で様々な活動が戻ってきました。瑞穂地区においても、4年ぶりの「地区運動会」の開催や「貝がら節祭り」への参加、さらに前年以上の規模で開催された「文化祭」など、コロナ禍前の元気な姿が戻り、全ての事業が実施できたことは大変良かったと思います。また、今年度から「公民館」と「まちづくり協議会」は一体化され、「協働のまちづくり一括交付金助成制度」が導入されました。活動資金は一本化され柔軟に運用できるようになり、公民館（生涯学習）で学んだことを地域活動に活かす仕組みと地域づくりに繋がる事業を進めることができました。

引き続き、地域住民の参加、参画が増え、地域が盛り上がるよう「地域の活動拠点」＝公民館として、皆様の活動のご支援を行っていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

瑞穂地区公民館 館長 八田 孝敏



瑞穂地区公民館ホームページ
<http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/mizuho-1/>

瑞穂地区の人口と世帯

人口 / 1,115人（男555人、女560人）
世帯数 / 443世帯（2024年1月31日登録）

総務環境部会

テーマ 環境保護と安心安全に
暮らせるまちづくり

今年度の取り組み

- 6月 広域農道維持管理作業
- 7月～12月 あじさい・コスモスロード維持管理
- 10月 防災訓練・危険箇所の点検
- 12月 瑞穂地区を語る会
- 2月 高齢者防犯研修
- 毎月1日・15日 あいさつ運動
- 年間 防災資機材の整備

美しいみずほを未来へつないで



日差しが照り付けるほど暑い夏の種まき。そして夏が終わる頃、茎を伸ばし始め、秋には全集落でピンク色のコスモスが満開です。

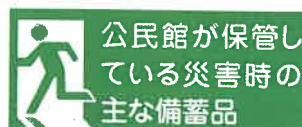
総務環境部の
ここがスゴイ!

瑞穂地区8集落の区長さんが集結の部です！集落のことに精通している区長さんだからこそ、瑞穂全体のことに力を発揮してくれます。
また、地域とそこに住むみんなを守っていくために、必要な関係団体の代表者も所属しています。
地域の課題を改善・解決していくには、なくてはならない存在です。

広域農道維持管理作業



目頃の環境整備が、ホタルの生育にもつながっています



公民館が保管している災害時の
主な備蓄品



発電機、投光器、はしご、担架、間仕切り、毛布、寝袋、段ボールベッド、マット、鍋類、簡易トイレ、生理用品、カイロ、非常食 600 食、水 86 本 他

地域とともに
環境美化に
取り組んで

総務環境部は、環境保護と安心安全に暮らせるまちづくりを念頭に、あいさつ運動、草刈り、あじさい・コスモスロードの維持管理、防災研修、瑞穂地区を語る会などに取り組みました。

毎年きれいなあじさい・コスモスが咲く瑞穂の道を見て楽しんでいましたが、部員の一人として維持管理作業に参加することで、多くの地域の方々の協力のもと、美しい景観が守られていることが分かりました。そして、私自身、地域の一員として作業に参加できたことを嬉しく思いました。

地域の皆様のご理解、ご協力のもと、今年度も事業に取り組むことができました。ありがとうございました。

部会長 中原 亘

健康福祉部会

テーマ ふれあい支え合い
思いやりのあるまちづくり

今年度の取り組み

- 6月 健康講演会
- 10月 健康ウォーク
- 12月 手作り豆腐の配達
- 毎月第4水曜日 しゃんしゃん体操



仲間と楽しむことが、健康につながります
健康ウォーク 吉岡温泉町の箕上山の自然と空気を満喫



手作り豆腐の配達

朝早くから配達用の豆腐作り



5年生にも手伝ってもらいました



手作り豆腐を配達



健康ウォーク

山へ入る前に、神社へお詣り



持ち寄ったおにぎりでお腹を満たしました。お腹も、心も健康に。

健康福祉部の
ここがスゴイ!

健康のことならおまかせ！
仕事に家事に、体を酷使しているみなさん、そんなときこそ健康福祉部の事業に参加して、日々の疲れを癒してみませんか。無理なく始められる毎月1回のしゃんしゃん体操では、体操はもちろんのこと、交流の場にもなり、心の健康にも一役かっています。また、栄養管理に詳しい食育のメンバーも所属しており、瑞穂のみなさんの健康促進に力を貸してくれています。

健康福祉部を
振り返って

令和5年度より、公民館とまちづくり協議会が一体化になり、新体制でのスタートに少し不安がありましたが、活動内容としては、健康講演会、健康ウォーク、しゃんしゃん体操の普及、手作り豆腐の配達と、例年通りの活動ができたように思います。

今年度、しゃんしゃん体操の日にあわせて、明治安田生命さんのご協力により、血管年齢の測定とベジチェックをして頂きました。私自身、血管年齢は、まあまあでしたが、ベジチェックで野菜がとても足りていないことが分かり、日頃、野菜を食べているつもりでしたが、まだまだということが分かりました。今後も、しゃんしゃん体操と一緒に健康チェックが続いていけばと思います。

いつまでも健康でいられるよう、日頃から気をつけながら有意義に過ごしていけたらと思います。一年間本当にありがとうございました。

部会長 堀尾知子



質のよい睡眠について学び、健康チェック中



しゃんしゃん体操

繰り返すことで、体がポカポカしてきます

地域文化部会

テーマ 個性と協調性が活きるまちづくり

今年度の取り組み

- 5月 ほたるを見る会
- 7月 ナイトウォーク
- 8月 貝がら節祭り総踊り参加
- 9月 名月を愛でる会
- 11月 瑞穂地区文化祭
- 2月 郷土料理教室 (男の料理教室)



一致団結、心を一つに



貝がら節祭り参加 見事2位を獲得! たくさんの方のサポートがありました



バザーも賑わいました



会場いっぱいの作品が勢揃い

「瑞穂らしさ」をキーワードに瑞穂の特性、瑞穂の資源を生かした取り組みに全力で力を注いでいます。

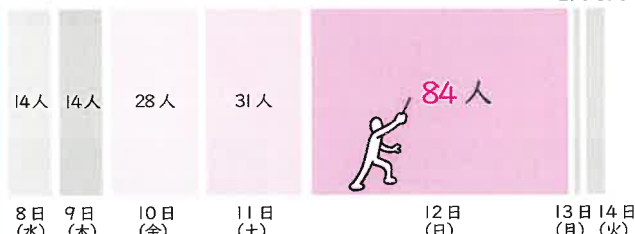
名月を愛でる会では、会場作りから当日の運営スタッフ。また数年ぶりの貝がら節祭りでは軽トラの装飾。そして大イベントの文化祭と、地域を盛り上げる仲間として動いていただき、瑞穂らしさが充実しています。だからこそ、そこに参加する人の感動を呼びました。

地域文化部のここがスゴイ!

文化祭アンケート結果

入場者数 209人 (アンケート回答数 179人)

2人 6人



- ステキな作品で心が温まりました。公民館事業にもぜひ参加させてください。
- NCN、ぴよんぴよん等で各地区公民館の文化祭が紹介されていますが、瑞穂は少しさみしく思う。もう一つ、二つ何かあれば...
- ステージ発表が出来れば良いが、個人で出来る者がおられれば、少数でも盛り上がるのでは! (抜粋)

一年を振り返って

今年度は、「公民館運営委員会」と「まちづくり協議会」が一体化した初年度となりました。

昨年までまち協の役員を3年間してきましたが、今年度は一体化したことで格段に事業が増え、忙しい一年でした。地域文化部の委員の方、公民館職員の方をはじめ、地域の皆様のご協力により、無事事業を終えることができました。お礼申し上げます。

瑞穂小学校の統廃合が現実味を帯びてくる中で、まち協の役割は益々増大してくると思います。

今後の事業については、今までやってきた事業の延長ではなく、違った観点から、また、いろいろな世代の方の意見も聞きながら、活動を広げていければ良いと思います。

部会長 寺谷義彦



ナイトウォーク



末恒駅から宝木駅をめざし



名月を愛でる会 名月を愛でる会 芸術の秋 様々な芸能発表が会場を魅了



子どもたちのピアノ発表



校長先生の月のお話



男の料理教室 今晚の晩酌が楽しみです スルメの糍漬け作り



体育振興部会

テーマ 健やかで活気あふれるまちづくり

今年度の取り組み

- 5月 地区運動会
- 9月 秋季スポレク大会
- 1月 元旦マラソン
- 2月 冬季スポレク大会・
ニュースポーツ体験
- 3月 チェアヨガ体験



小学校と合同の運動会 力を合わせて一等賞をめざして



元旦マラソン



新年は笑顔で、いいことありそう



日光の杉谷神社をめざして



老いも若きも全力で競い合いました



さて、だれでしょう???

体育振興部の
ここがスゴイ!

名前のとおり、スポーツ関係の団体が揃っています。

小さな子どもから年配のみなさんまで、スポーツに参加できる体制を整えています。スポーツは、勝つことや身体を鍛えることが全てではありません。体を動かすことは爽快感、達成感、一体感に繋がり、気持ちを前向きにできる手段の1つ。「楽しかった」が、みんなの健康寿命を延ばすきっかけに大いに役立っています。

地域の
絆を感じて

冬季スポレク大会



卓球ラージボール



ソフトバレーボール

今年、体育振興部として一番大きかったことといえば、何年かぶりに瑞穂地区大運動会が開催できたことだと思います。

部会長としては初めての運動会でしたが、瑞穂地区に住んでいる皆さんと、一堂に会して交流できるのはやっぱり良いなと感じました。

色々な競技をとおして、大人、子どもが関係なく一生懸命に取り組む姿は素晴らしい！ 体を動かす行事をとおして、瑞穂地区が繋がりを深めていけることに少し貢献できたかな？

運動会だけでなく、行事に携わってくれた瑞穂地区の皆様、瑞穂地区公民館の皆様、勢いだけの体育振興部会長の私を支えてくださり、ありがとうございました。

瑞穂良いとこです！

部会長 村上真也

秋季スポレク大会



チェアヨガ体験



公民館事業部会

テーマ 集いあい、学びあい、
つながるまちづくり

おとな編

今年度の取り組み

- 5月 ポーセラーツ教室
- 6月 和菓子作り
- 8月 パステルアート教室
- 10月 高級魚料理教室
- 11月 寄せ植え教室
- 12月 門松作り・フラワーアレンジメント教室
おでかけ教室
- 3月 おでかけ人権研修（人推協共催）
- 年間 映画観賞会 スマホ教室



池田藩主の菩提寺の興禅寺を訪れました



リンピアいなばで、ゴミ
と環境・資源について
学びました



ふれて
生涯学習に

今年度、公民館の組織変更に伴い新たな公民館事業部として生涯学習を担うこととなりました。その中でも開催要望の声が多かった、小学生対象の通学合宿は、今年度の最優先での課題として取り組み、部員、公民館事務局、ボランティアの方々のご協力により無事開催することが出来ました。

次年度は、より幅広い年齢層を対象とした事業を行えるように検討したいと思いますので、皆様、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

部会長 三谷知生

人生を豊かにする生涯学習



棧俵作り体験（流しびな）で、他地域の
伝統にふれました

みんなの学びの場がここにあります。
子どもの事業も数多く行っているため、
親世代の委員さんも多く所属していま
す。また、生涯学習を仕事としている公民館職員もこ
の部に所属。学校の教育とは違う学びをすることで、
人はさらに深く成長し、そんな人たちがきっと、まちづ
くりのキーパーソンとなってくれることと思います。ひ
とづくりが瑞穂のまちづくりにつながります。居心地の
いい瑞穂を創るためにも、生涯学習は大切です。

公民館事業部の
ここがスゴイ！



満足のいく作品ができあがりました



先生に聞きながら仕上げます



先生のさばき方をじっと見て



60cmもある鱈にびっくり！



和菓子作り



門松作り教室

ミニ門松づくり

公民館事業部会

みずほっ子(子ども)編

今年度の取り組み

- 5月 ちまき作り
- 7月 通学合宿
- 7月 砂ねんど教室
- 8月 マステアート&アイス作り
- 11月 ポニー乗馬体験&ピザ作り
- 12月 クリスマスケーキ作り
- 1月 恵方巻作り
- 2月 いちご大福作り



空山ポニー牧場で、乗馬体験！触れてお世話して、帰る頃にはみんな飛び切りの笑顔！

公民館事業部会では、「地域の子どもは、地域で守り育てる」ことを目標に、子ども対象の事業を数多く行っています。

また、経験豊富な地域の方を講師・協力者にすることで子どもたちは、その知識を吸収し、成長に大きく役立っています。



通学合宿

公民館から行ってらっしゃい！



宿題は真剣に！



自分の布団に寝てる？



ご飯作りは、食育さんと一緒に スイーツ付のご飯ができあがり



子どもに関われることは嬉しい。子どもにとって、「やってみようかなあ」というのは大事な気持ち。できることしかできないけど、一緒に繋がっていかれたらと思う。

講師 堀尾えり子さん

公民館の事業にもっと参加して、昔からある行事にふれてほしい。



講師 塩田朋江さん

参加することで、子どもたちが楽しめたらいいな。



いちご大福作り

協力者 江谷美智子さん

一つでも、自分の自信につながるような通学合宿になったらいいなあ。



先生の包み方をよ〜く見てね



恵方巻き作り

一列に並んで、なが〜い恵方巻に挑戦 記録682cm！ 節分のお話も聞きました



固まる砂を使って砂ねんど体験



通学合宿日記帳 ボランティアさんからひとこと

7/9 みんなと協力して、楽しい思い出を作ってください。大人の言うことはしっかり聞いて、規則は守りましょう。ちゃんとすることを聞いて頑張りましょう。子どもたちの、元気で楽しそうな笑顔がかわいかったです。仲良く楽しく過ごせて、少し心配な面もありますが、今日は無事に終わりました。

7/10 朝はみんな眠そうでしたが、協力してできました。朝食準備、分担しながら手伝ってくれました。音読、2人だけだったので、もっとたくさんの方のみなさんの音読が聞きたかったです。楽しく過ごせてよかったです。

7/11 子どもたちの様子がよく見えてよかった。よく食べました。コロナでできなかった事業がこうしてできてよかったです。子どもたちが、元気で楽しく参加してくれていました。二日目は、皆挨拶でき、まきばき動いていました。

これからのみずほを考えて



小学校廃校後の施設の利活用を考える 「瑞穂地区を語る会」より（抜粋）

おとなたちの希望

- ・統廃合10年後を予想すると、高齢者が増える。公民館の管理も併せ瑞穂の拠点施設とし、デイサービスの様なものはどうか。そこでお茶、食事などしながら時間を過ごしてもらうような場所。
- ・「みずほ広場」とする。遊具を設置し、一部芝生化する。小さな子どもも親子一緒に楽しめる場とする。また、インターネットを完備、漫画なども置いて、中高生が集う場とする。
- ・「みずほファーム」とし、農地バンクに登録。他県にも貸し出し、1泊2泊してもらい農業を楽しむ場とする。さらには空き家バンクに登録。
- ・高齢者独居世帯が増えることが考えられる。高齢者を守る中心的施設ができないか。高齢者の集合住宅など。不審死、自然死が防げる。
- ・10年後、運転しての買い物の不安。住民のスーパー運営についてはどうか。

瑞穂の未来を考えよう「学校創立150周年記念」発表より（抜粋）

6年生たちの夢

学校の施設と特産物を生かしたまちづくり

教室を生かして楽しめるように考えました。1階の家庭科室で、生姜やはま茶、お米などを使った料理を作ります。それは3階のカフェで食べられます。2階の図書室、音楽室、図工室では、本を読んだり、音楽を聞いたり、工作したりできます。3階の教室は、トレーニングルームにして、景色を眺めながら体力づくりができます。家族みんなが楽しめる校舎になるといいと思います。

鳥取西道路を生かしたまちづくり

瑞穂・宝木インターチェンジは、鳥取方面にしか行けないハーフインターチェンジです。新瑞穂・宝木インターチェンジとし、米子方面へも、瑞穂から行けたら便利だなと思います。

瑞穂の自然を生かしたまちづくり

瑞穂にはたくさん山があるので、木を生かしたアスレチックを考えました。山の斜面を滑ったり、木で作ったブランコなどの遊具で遊んだりできます。トイレやレストランも作って、家族で楽しめるようにできたらいいなと思います。

瑞穂の文化を生かしたまちづくり

宿には、しかぬ神社があります。江戸時代にできたとても古い神社です。周りを竹林におおわれていて、道路からは姿が見えませんが、そこへ行くと涼しくて心が落ち着きます。瑞穂にはいいところがたくさんあるし、コスモス・あじさいロードがきれいです。サイクリングコースとして楽しめます。

郷土の味 スルメの糍漬け

材料（すめ1枚分）

すめ 1枚
米糍 100g
醤油 125cc
みりん 25cc
酒 125cc
唐辛子 適量



- ① 醤油、みりん、酒を鍋に入れ、沸騰させてアルコール分をとばしたら、冷ましておく。
- ② スルメを4～5mmぐらいにハサミで切る。脚は手で一本ずつさいて切る。
- ③ 唐辛子は中の種を出して、薄い輪切りにする。
- ④ 密閉できる容器に、①②③を入れ、米糍とよく混ぜ、フタをして涼しいところに置き、2～3週間ぐらいでできあがり。

Point

時々かき混ぜて、お好みで調味料を追加してください。できあがったら、小分けにして冷凍もできます。

瑞穂が誇る宝 杉谷神社（日光）

元旦マラソンでお詣りした、天照大神を祭神とする杉谷神社が国有有形文化財に登録。

大正4年に建立された本殿は、当時主流ではなかった建築方法も用いられており、100年以上前の神社建築では珍しいと評価されています。

拝殿正面には、龍の木彫刻が施されています。今年の干支でもある龍。お詣りにいかれたらご利益があるかもしれませんね。

おまけの話

広報誌用に杉谷神社へ上がり、写真を撮ってさあ帰ろうというところに、団体さんが続々と神社へ上がって来られました。赤碓の神崎神社の帰りだとか。岩倉の公民館長だという方と握手したり、宝木の館長と友達だという方。話はずみ、最後に集合写真にも入れてもらいました。縁のご利益かな。㊦

公民館4人のつぶやき



あっという間に1年が終わり、あっという間に数年が過ぎた。早く感じるのは、大人になるにしたがって、新しい経験をする機会が失われ、日々の生活に新鮮味がなくなるからだとも言われています。何か新しい経験ができればなぁ？と思うこの頃です。



瑞穂へ来て早3年。先日地域の方から「そんなに経ったんだか」と言われました。気軽に話せる方が増えてきたことを嬉しく思います。自身に与えられた時間を瑞穂の人たちと過ごしていきたいです。



今年も1年お疲れさまでした。運動不足解消のために、これからも一緒に体操やウォーキングに参加していきます。よろしくお願いします！



料理をすることのない私が、料理教室で「スルメの糍漬け」料理に挑戦し、その日の晩酌は、つい飲みすぎてしまいました。作る楽しさ、完成した充実感、満足感に感謝です。